

～ 歌舞伎よもやま話 ～

第3回「花の脇役さんたち、」



歌舞伎ファンはもとより聴く人
全てが納得の”よもやま話”が満載！

形の美を追求する歌舞伎の表舞台
からちょっと間をおき覗き見る
“あれやこれや”を、歌舞伎エッセイの先達“関容子”氏とフジテレビ
元アナウンサーの“吉崎典子”氏が
奔放に語り尽くす珠玉のトークで
す。

＜関容子（せきようこ）プロフィール＞

1958年日本女子大・国文科卒業。1981年詩人・
堀口大學への聞き書き「日本の鶯」で日本エッセイスト・クラブ賞、
角川短歌愛読者賞。その後歌舞伎エッセイに転じ1996年「花の脇
役」で講談社エッセイ賞、2000年「芸づくし忠臣蔵」で読売文学
賞、芸術選奨文部大臣賞。

＜吉崎典子（よしざきのりこ）プロフィール＞

フジテレビアナウンサーとして入社後、「おはよう！ナイスデイ」
「報道2001」「スーパーニュース・文化芸能部」などを約30年
担当。歌舞伎好きが高じて、歌舞伎のイヤホンガイド解説者を務めて
いる。

会場 歌舞伎座3階 花籠ホール（定員60名・要予約）

日時 2021年12月4日（土）15:00開演/14:30開場

チケット 3,000円（Tpac会員 2,700円）＊講演時間約90分

お申込み・お問合せ 《伝統文化交流協会》

《参加申込》 伝統文化交流協会 事務局・柳原

◇メール又はホームページ（お問合せ欄）より、公演名「よもやま話12/4」/
お名前 / 電話番号 / 申込人数】をお知らせ下さい。後日、代金振込のご案内
メールをお送りします。

Eメール：tpacdentobunka@icloud.com

ホームページ：お問合せ欄

TEL：070-1489-1767(留守電対応となります)

<https://www.tpac.info>



主催：一般社団法人伝統文化交流協会 共催：古典の日推進委員会 / 歌舞伎座サービス株式会社
特別協力：ジャポニスム振興会 / 歴史街道推進協議会

古典の日

『平成24年9月施行「古典の日に関する法律」により毎年11月1日が「古典の日」と制定され、
国民が古典に親しみ心のよりどころになる機運が醸成されることが期待されています。』

新型コロナウイルス感染予防対策に関する注意事項です。必ずお読みください。

- 各自マスクをご持参の上、会場内では必ず着用をお願いいたします。
- ご来場者全員に検温と手指の消毒を実施させていただき、37.5度以上の発熱がみられる場合はご入場をお断りいたします。
- 客席は通常の約半数とさせていただきます。必ず事前予約をお願いいたします。
- 今後のウイルス感染等の状況によっては、定員数の増減や公演中止となる可能性もございます。予めご了承ください。